

日本教育方法学会

第9回大会プログラム

< 大 会 日 程 >

第1日（8月26日）

12：30	受 付	
1：00	自由研究発表Ⅰ	自由研究発表Ⅱ
3：30 3：40	課 題 研 究Ⅰ	課 題 研 究Ⅱ
6：00		

第2日（8月27日）

9：00	自由研究発表Ⅲ	自由研究発表Ⅳ
11：30	総 会	
12：10	休 憩	
1：00	課 題 研 究Ⅲ	課 題 研 究Ⅳ
3：30 3：40	シ ン ポ ジ ウ ム	
6：00		

会 期：昭和48年8月26日（日）・27日（月）

会 場：千葉大学教育学部2号館1階

（千葉市弥生町1 TEL 0472—51—1111）

国鉄東京駅総武房総線ホームより、快速電車に乗車、
津田沼駅にて千葉行普通電車に乘替え、西千葉駅にて
下車、または、国鉄秋葉原駅より総武線千葉行電車に
乗車し、西千葉駅にて下車、徒歩10分

8 月 26 日（日） 午後 の 部

自由研究発表Ⅰ （2107 教室）

司会者	東京教育大学 立教大学	金子 孫市 上田 薫
1:00 現代詩教育の方法について —— 創作と鑑賞の結合 ——	長野県白馬高校	小林 剛
1:30 C AI と個人差 —— レディネステストの問題について ——	機械振興協会	島田 昌幸
2:00 社会科教育における知識の構造 —— 授業分析の一視点 ——	広島大学 広島大学大学院	森分 孝治 今谷 順重 高山 芳治
3:00 授業研究の課題と方法 —— 複式授業の研究を通して ——	名古屋大学	日比 裕

自由研究発表Ⅱ （2109 教室）

司会者	聖母女学院短期大学 京都教育大学	広岡 亮蔵 佐伯 正一
1:00 学習動機づけに関する一考察 —— ブルーナー・ロート・ローゼンフェルトの場合 ——	広島大学大学院	高田 清
1:30 学習意欲に関する研究 —— 学習動機と学習法の連関 ——	和洋女子大学	山本 礼子
2:00 教員養成の場の改善へのところみ —— とくに教育機器活用による ——	信州大学 駒沢大学	清水 正男 岡田 真弥
2:30 社会科における総合的指導方法の再認識	千葉県習志野二中	奥藤 恭弥

課題研究Ⅰ 教育における評価とは何か （2107 教室）

3:40	司会者	早稲田大学 山口大学	大槻 健夫 安田 正夫
}	提案者	お茶の水女子大学 愛知教育大学	中内 敏夫 安彦 忠彦
6:00		九州大学	大村 彰道

課題研究Ⅱ 授業における言語の問題 （2109 教室）

3:40	司会者	島根大学 金沢大学	近藤 正樹 水越 敏行
}	提案者	島根大学 岡山大学	中村 亨彦 宮坂 義彦
6:00		千葉大学	宇佐美 寛

8 月 27 日（月） 午 前 の 部

自由研究発表Ⅲ （2107 教室）

		司会者	立 教 大 学 北 海 道 大 学	細 谷 俊 夫 鈴 木 秀 一
9 : 00	西ドイツにおける教育科学研究方法論 —— 経験科学的方法を中心として ——		広 島 大 学 大 学 院	諸 岡 康 哉
9 : 30	授業研究の諸問題 —— 学校の研究体制について ——		奈 良 育 英 学 園	手 塚 皓 一
10 : 00	英語授業過程の一試案		広 島 大 学	五十嵐 二 郎
10 : 30	探究的学習過程のプログラミングに関する実験的研究（その二）		大 阪 大 学	元 木 健 長 尾 彰 夫 寺 西 和 子 高 田 彰

自由研究発表Ⅳ （2109 教室）

		司会者	神 戸 大 学 広 島 大 学	杉 山 明 男 吉 本 均
9 : 00	マカレンコの理論と実践における労働の位置づけ		九 州 大 学 大 学 院	橋 迫 和 幸
9 : 30	生徒集団の発達の原動力に関する研究 —— H・ベルガーを中心として ——		広 島 大 学 大 学 院	井 田 薫
10 : 00	幼児教育における「方法」概念について		三 重 大 学	石 川 正 和
10 : 30	「地域に根ざす教育」研究（その1） —— 恵那、員弁の教育実践の検討を中心に ——		名古屋大学 大学院	外 山 英 昭 田 中 良 三 森 田 道 雄

~~~~~

総 会 は 2112 教 室 で 行 な い ま す

~~~~~

8 月 27 日（月） 午後の部

課題研究Ⅲ カリキュラム改造の原則とは何か（2107 教室）

1 : 00	司会者	千葉大学	井上弘
		大阪市立大学	佐藤三郎
}	提案者	大阪大学	扇谷尚
		東京学芸大学	金子敏
3 : 30		大阪教育大学	木下繁弥

課題研究Ⅳ 教育における学校の役割（2109 教室）

1 : 00	司会者	千葉大学	城丸章夫
		中村学園大学	原俊之
}	提案者	東京大学	東洋
		和光大学	春田正治
3 : 30		広島大学	恒吉宏典

シンポジウム 大学における教育内容・方法の問題（2112 教室）

3 : 40	司会者	北海道大学	砂沢喜代次
		東京教育大学	井坂行男
}		広島大学	大槻和夫
	提案者	和歌山大学	山田昇
6 : 00		福岡教育大学	霜田一敏
		大阪教育大学	高浜介二